



2月1日：オープニングセレモニー



電気自動車の急速充電器を設置しました

◆2月1日から利用可能となっています

地球温暖化防止対策の一環として電気自動車の普及促進と、首都圏からの観光客や町民の皆様が気軽にドライブできるよう「富士見町役場前駐車場」と「道の駅信州葛木宿」に電気自動車の急速充電器を各1基設置しました。

これにより町内から茅野市や諏訪市方面への通勤が、現在の電気自動車の航続可能距離で可能となりました。なお、365日24時間利用可能で4月上旬ごろまで無料でご利用いただけます。(以降会員制充電サービスの提供を受けるため有料予定)※操作方法は充電器正面右側に掲示してあります。



富士見町の代表として

◆第64回諏訪地方スケート大会

2月11日(水・祝)茅野市国際スケートセンターで、第64回諏訪地方スケート大会が行われました。先に行われた町民スケート大会で上位入賞された選手たちが、富士見町代表として競技に挑みました。



この大会は諏訪地方の6市町村で、出場選手のタイムや順位ごとに点数が加点される大会です。小学校低学年から70歳以上までが出場したこの大会。大会新記録も出ました。競技終了後、選手たちがスケートリンクや監督、保護者に「感謝の礼」をしていたことがとても印象に残りました。

姉妹町 西伊豆だより

春を告げる桜

温暖な気候の西伊豆町で、1月中旬から下旬にかけて開花を迎え、一足早い「春」を感じられる早咲き桜をご紹介します。

仁科の安城岬ふれあい公園や仁科川沿いに植えられている土肥桜(といざくら)は1月下旬に見頃を迎えました。平成15年に、隣町の旧土肥町(現在の伊豆市)から譲り受け、濃いピンク色の花と白い花が咲き、訪れる人の目を楽しませていました。この桜は早咲きで知られる河津桜(かわづざくら)よりも開花が1~2週間早いと言われてい



▲宇久須神社では春の気配に
メジロも

ます。また、宇久須の宇久須神社境内にある、椿寒桜は50年ほど前に植えられたもので2月中旬に見頃を迎え、夜桜のライトアップが行われました。

西伊豆町では、早咲きの桜から始まり、春本番ソメイヨシノ、最後は4月中旬から5月上旬にかけて西天城高原で咲く、思川桜(おもいがわざくら)・豆桜(まめざくら)と町内の各所で、様々な桜を見ることができます。富士見町の皆さん、早春の西伊豆で桜を探してみませんか。



▲安城公園に咲く土肥桜

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。